

令和7年第2回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その1)

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
107	7. 4. 16	川崎市子どもの権利に関する条例の一部改正に関する陳情	幸区在住者	川崎市子どもの権利に関する条例を一部改正し、3歳児健診及び小学校の家庭訪問において、児童相談所職員等の福祉専門職が同席・同伴する体制を整えることを求める。	文教委員会
108	7. 4. 16	多目的トイレのリフトの設置に関する陳情	多摩区在住者	多目的トイレを車椅子で使用するときに、介助者一人で便器に移す場合には無理なので、川崎市福祉のまちづくり条例の整備基準等において、介護用リフトの設置を義務付けるよう要望いたします。	まちづくり委員会
109	7. 4. 21	ヤングケアラー救済のための川崎市子どもの権利に関する条例の一部改正に関する陳情	幸区在住者	本市におけるヤングケアラー（家族の介護・看病・家事等を日常的に担っている子ども）の早期発見及び持続的な支援体制の構築は喫緊の課題であり、川崎市子どもの権利に関する条例を改正し、具体的施策の推進を求めます。	文教委員会
110	7. 5. 1	労務費に関する陳情	多摩区在住者	教育委員会における各部署の労務費（給与費）の管理体制を整備していただきたい。	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
111	7. 5. 12	「日米地位協定の抜本改定を求める意見書」を国に提出することを求める陳情	宮前区在住者 ほか 1名	全国知事会や沖縄県や神奈川県などの渉外知事会が過去2回、日米地位協定の改定を求める要望を国に提出していますが、時の政府は取り上げることすらしませんでした。トランプ大統領が日米安保条約は不平等だと言い、石破首相は日米安保条約に付随している日米地位協定を変えたいと言っているときだからこそ、多くの国民が思っている不平等な日米地位協定を対等なものに改定する道を切り開くために、貴議会において意見書採択され国に（石破首相宛て）提出されることを希望します。	総務委員会
112	7. 5. 16	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することを求める陳情	横浜市神奈川区 神奈川県保険医協会理事長	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を無償かつ申請不要で交付するよう陳情します。	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
113	7. 5. 16	マイナ保険証の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行する手続を、保険者に対応させるよう意見書を国に対して提出することを求める陳情	横浜市神奈川区 神奈川県保険医協会理事長	マイナ保険証の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行する手続を、保険者に対応させるよう求める意見書を国へ提出していただきますよう陳情いたします。	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
115	7. 6. 2	小児医療費助成制度に関する陳情	川崎区在住者 ほか 8,111名	<p>本市では現在、小学4年生以上の子どもたちから受診の都度、最大500円の一部負担金を徴収しておりますが、県下で一部負担金を課す自治体は2市のみであり、助成の遅れは際立っております。</p> <p>対象年齢について見ても、2025年6月現在、県下9割の自治体が「18歳の年度末まで」としており、本市の「中学卒業まで」は遅れをとっています。</p> <p>国・県の制度としての拡充がなされるまでの間、市には制度拡充に向けた対応をお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一部負担金500円を撤廃してください。 2 対象を18歳に達した日以降最初の3月31日まで引き上げてください。 	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
116	7. 6. 4	「議案第104号 柿生学園の指定管理者の指定について」に関する陳情	宮前区在住者	<p>私たちの大切な家族は、「柿生学園」に入所しています。この度の指定管理者の交代に関してそれぞれの家族が、現在非常に不安を抱えているのが現状です。なぜならば、始まりから次期指定管理者の選定に至るまで、全てにおいて当事者の存在がなく「当事者不在の決定」だったからです。</p> <p>ここで、当事者である利用者や代弁者である利用者家族の思いを知っていただいた上で議案審査をしていただくことを求めます。</p>	健康福祉委員会